

福祉公社通信



1月号

発行日

平成30年1月10日

【第58号(月刊)】

福祉公社は、武蔵野市が全国に先駆け、昭和55年に設立した在宅サービス提供機関です。

誌名「羅針盤」はご利用者を包括的に支援し、その人生と共に歩むサービスの基本姿勢を表したものです。



福寿草が初日色に咲く睦月となりました。

年の初めに、福祉公社の使命を一層自覚し、市民福祉の向上のためにより良いサービスの花を咲かせる一年にいたします。

皆様にはどうぞご健勝にてお過ごしください。



<紙面から>

年頭のごあいさつ ……1ページ

各部署からの年賀状 ……2ページ

3ページ

お知らせ リレーコラム ……4ページ



年頭のご挨拶



理事長 萱場 和裕

新年明けましておめでとうございます。

ご利用者の皆様におかれましては、穏やかな佳き年をお迎えになられたことと、心よりお慶び申し上げます。

平成30年は介護保険制度改正と第7期介護保険事業計画が実施される年になります。大きな方向転換はみられず、地域包括ケアのさらなる推進を目指すという基本路線に変わりはないということになるかと思えます。

この間の制度改正の議論を見ていると、「インセンティブ」、「アウトカム」、「エビデンス」といったなじみが薄い言葉が頻発していて、どこか明後日に向けて議論しているように感じてしまいます。国や保険者や事業者の立場でしかものを考えていないのではないのでしょうか。利用者ご本人抜きのサービス調整会議のようで利用者本人はそっちのけの如きです。

介護保険制度が始まる際には、「自分でサービスを選べる」というのがキャッチフレーズであったように思います。

私たちは、介護保険サービスに限らず全てのサービスで、ご利用者が主役という視点を常に忘れずに支援できる組織であり職員個人でありたいものと改めて感じています。

昭和55年の設立以来、35年以上にわたって高齢者等の支援に携わってきた福祉公社の基本姿勢である「ご利用者の利益のために」を糧に、本年も役職員一同、一生懸命に頑張っていく所存です。

皆様方のこの一年のご多幸を祈念して、年頭のご挨拶とさせていただきます。



年賀状

人生 100 年時代の到来も間近です。
 本年も市民の皆様の健康長寿を願い、
 楽しく、生きがいとなり、仲間づくり、
 社会参加につながる多彩な講座を開催
 します。

即時即応、機動的でありながら、ご利用者の
 心に寄り添うサービスを展開します。
 気軽に相談、問題解決！！



ホームヘルプセンターは、今年も安心と信頼の
 まごころケアをお届けします。



昭和 56 年以来の伝統事業を継承し、
全人的支援の視点から、ご利用者の生活、
人生そのものをトータルでお支えます。

あけましておめでとうございます



新しい年が皆様にとりまして
幸福な年となりますよう心よりお祈り申し上げます
本年もよろしくお願いたします

平成30年 元旦

在宅サービス課 権利擁護センター
課長 飛井 好美
センター長 小林 ひとみ
職員一同



在宅サービス課
民生支援係

係長 石橋 美奈
職員一同

住み慣れた地域で、その人らしい生活を送って頂けるように、
心をこめてケアプランを立てさせて頂きます。

～ みんなニコニコ ～

子育てひろば・母子福祉と高齢者福祉の
融合を目指します。

総務課は公益財団法人としての福祉公社の屋台骨を
支えて、直接間接に市民福祉の向上に寄与します。

気はやさしくて、おしとやか、その上美人で力持ちのスタッフが
ご利用者の身も心も充足する通所介護を目指します。

迎春



平成30年

本年もどうぞよろしくお願いたします

〒180-0001
東京都武蔵野市吉祥寺北町4-1-16



武蔵野市立北町高齢者センター
センター長 方波見 美穂
職員一同

「書道・美術・手芸 利用者・ボランティア作品より」

Year of the Dog Year of the Dog



みずきっこHP



メルマガ登録



昨年10月に開所いたしました
今年もよろしくお願いたします
〒1800001 武蔵野市吉祥寺北町4-1-16
武蔵野市 子育てひろば みずきっこ

～みんながいてやすらぎ育む～開設 31 年目。
良き伝統を継承し、新たな展開を大胆に図り、
より良いご利用者サービスに努めます。

会社からのお知らせ

老いじたく講座 ～老いじたくの基礎知識～

誰にでも訪れる老いに備え、元気なうちから準備して、尊厳ある老後生活を築きましょう。

日時 1月29日(月)13時30分から15時00分
場所 福祉公社 1階会議室



～エンディングート 書き方講座～

日時 2月14日(水)13時30分から15時00分
場所 福祉公社 1階会議室



問合せ 在宅サービス課 権利擁護センター
申込 ☎ 23-1165 参加費用は無料です。

家族介護支援教室「みどりの輪」

～人には聞けない葬儀のイロハ～

お正月に遺言を書き換えることを恒例行事にしている人がいます。人に必ず訪れる人生の終焉。その時に備え今からどうしたら良いのか。形式は、費用は、戒名は?・・・そんな今さら人には聞けない葬儀のイロハについて解説します。

日時 1月26日(金)
13時30分から15時00分
場所 高齢者総合センター4階研修室
問合せ 在宅介護・地域包括支援センター
申込 ☎51-1974 参加費用は無料です。

職員リレーコラム



第44回 「祖母の味」

ホームヘルプセンター武蔵野 加藤 有実

新年あけましておめでとうございます。

我が家のお正月の定番は、お雑煮と「つぶあん」のぜんざいでした。

毎年、祖母が七輪で小豆を炊く情景が目につかびます。私が育った地域は「つぶあん」が多い地域でした。「つぶあん」派、「こしあん」派の地域差は、小豆の産地ごとに品質の差があるためと聞いたことがあります。煮崩れしにくい小豆は皮つきの「つぶあん」、煮崩れしやすいものは漉して「こしあん」で使用していたとのこと。最近では「こしあん」を食べる機会も多くなり、以前は苦手だった「こしあん」を美味しく食べています。

お正月を迎えると「つぶあん」の祖母の味を懐かしく思い出します。

⇒ 次回は ホームヘルプセンター武蔵野 坂本 勝枝 です。



編集・発行 公益財団法人 武蔵野市福祉公社

次号は平成30年2月9日発行予定です



武蔵野市福祉公社・ホームヘルプセンター武蔵野

東京都武蔵野市吉祥寺北町1-9-1

バス停「武蔵野八幡宮前」下車

☎0422-23-1165 (総務課、在宅サービス課)

☎0422-23-2611 (ホームヘルプセンター武蔵野)

武蔵野市立高齢者総合センター

東京都武蔵野市緑町2-4-1

バス停「武蔵野住宅」下車

☎0422-51-1975 (管理・社会活動センター)

☎0422-51-1974 (在宅介護支援・補助器具センター)

☎0422-51-2933 (デイサービスセンター)

武蔵野市立北町高齢者センター

東京都武蔵野市吉祥寺北町4-1-16

☎0422-54-5300 バス停「北町四丁目」から徒歩三分

業務時間 8:30~17:15 (全て共通)

福祉公社ホームページ

URL <http://www.fukushikoshiya.jp/>